

広島県告示第六百八十二号

地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十六号。以下「政令」という。）第百六十七条の五第一項及び第百六十七条の十一第二項の規定によって、平成二十九年広島県告示第三百七十六号（令和二年広島県告示第七百四十二号により一部改正）で定めた平成三十年一月一日から令和三年十二月三十一日までの間に県が行う物品及び役務（建設工事、土木建築工事に關する測量及び建設コンサルタント等業務を除く。）を調達するための一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格の申請書の添付書類を次のとおり変更する。

令和三年七月十五日

広島県知事 湯 崎 英 彦

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後	改正前
<div>一（略）</div> <div>二 入札参加資格の申請手続 入札参加資格を取得しようとする者は、県が指定する様式による競争入札参加資格審査申請書（以下「申請書」という。）に次に掲げる書類を添付して提出しなければならない。 なお、次の2、3、6及び7に掲げる書類にあつては、申請書を提出する日の三か月前の日以降に発行されたものとする。</div> <div>1―3（略）</div> <div>4―10（略）</div> <div>三―十三（略）</div>	<div>一（略）</div> <div>二 入札参加資格の申請手続 入札参加資格を取得しようとする者は、県が指定する様式による競争入札参加資格審査申請書（以下「申請書」という。）に次に掲げる書類を添付して提出しなければならない。 なお、次の2、3、4、7及び8に掲げる書類にあつては、申請書を提出する日の三か月前の日以降に発行されたものとする。</div> <div>1―3（略）</div> <div>4―11印鑑証明書（写し可）</div> <div>5―11（略）</div> <div>三―十三（略）</div>